見積競争公告

次のとおり物品の購入について見積競争に付します。

平成21年6月18日

独立行政法人農業環境技術研究所 理事長 佐藤 洋平

1. 品名及び数量:

HPLCポンプ 1台

2. 規格及び仕様等:

- (1) 主な使用目的等 (別紙仕様書のとおり)
- (2) 構成 (別紙仕様書のとおり)
- (3) 仕様等 (別紙仕様書のとおり)

※上記(2)及び(3)に記載する仕様を満たすことを記載した仕様書を必ず提出すること。

3. 納入期限:

平成21年8月31日

4. 納入場所:

茨城県つくば市観音台3-1-3 独立行政法人農業環境技術研究所

5. 関係書類等の受領期限及び提出場所:

仕様書受領期限:平成21年 7月 1日 見積書提出期限:平成21年 7月 6日

見積競争結果については、電話等により行う。

各書類提出場所:独立行政法人農業環境技術研究所財務管理室(契約条項を示す場所)

6. その他:

- 1. 参加資格
 - ①当所契約事務取扱規程第8条及び第9条に規定される事項に該当する者は競争に参加する資格を有さない。
 - ②平成 $19 \cdot 20 \cdot 21$ 年度独立行政法人農業環境技術研究所一般(指名)参加資格において、「物品の購入」の業者区分において「A」~「D」の等級に格付けされている者であること。なお、国の競争参加資格(全省庁統一資格)において、当該資格を有する者は、同等級に格付けされている者とみなす。
- 2. 本競争に参加する者は、当所の提示した仕様を満たすことを記載した仕様書を提出すること。
- 3. 本競争は最低価格落札方式をもって行うこととし、見積書には据付・調整・搬入等に要する一切の諸経費を含めた金額を記載すること。
- 4. 本装置について受注者の責任となる不良、損傷及び隠れた瑕疵に対し、納入後 1 年間無償で補償すること。
- 5. その他、本競争については、当研究所契約事務取扱規程に基づき契約を行う。
- 6. 本仕様書に明記されない事項について疑義が生じた場合は、担当職員と十分協議し対応すること。

仕 様 書

1. 品名及び数量等

HPLCポンプ 1台

2. 使用目的等

本装置を、現有機(HPLC装置)と連携して用いることにより、HPLC-ICPMASによるヒ素 化合物の形態別分析が可能となる。

3. 特質及び仕様等

応札にあたっては、上記「2. 使用目的等」に記載する研究内容等を十分熟知し、以下に記載する 仕様等の同等以上の機能を有する装置とする。

(1) 機器構成

本体 1台

(2) 仕様等

- ① 既存のHPLC装置(GL サイエンス/セミミクロ HPLC)と連携して、分離に必要なグラディエントプログラムを単独で組めること。
- ② 接液部からの金属の溶出や接液部への化合物の吸着を抑えるため、接液部がイナート仕様であること。
- ③ セミミクロカラムにも対応できるように流量が 0.001~2.0 mL/min の範囲で設定できること。
- ④ 分析値の信頼性確保のため流量安定化用ダンパーを備え、流量の正確さが±2%以内であること。
- ⑤ 自動運転を行うため、外部からのスタート信号等、外部からの入出力信号で制御可能なこと。

4. その他

- ・本装置の搬送、搬入、据付、調整及び組立等について受注者側で行うこと。
- ・受注者は本装置の納入にあたっては、設置場所、搬入方法及び据付調整等必要な事項について、 事前に発注者と十分協議すること。
- ・本装置の操作に従事する職員の指導は受注者側で行うこと。
- ・受注者は本装置の和文取扱説明書を一部以上添付すること。
- ・受注者は本装置のメンテナンス及び専門技術者の確保に努めること。
- ・受注者は、本装置について受注者の責任となる不良、損傷及び隠れた瑕疵に対し、納入後1年間無償で補償すること。

5. 参考機種

なお、仕様を満たす参考機種として、以下の装置を提示する。

HPLCポンプ GL サイエンス PU712i 型

※上記はあくまで参考機種の構成であり、各機器等にそれぞれ仕様を満たす機能がある場合はこの限りではない。